

滋賀県公安委員会定例会議会議録

第1 日時

令和7年5月29日（木）午後1時30分～午後3時30分

第2 出席者

1 公安委員会

高橋委員長、北村委員、上田委員

2 県警察

池内本部長、尾張警務部長、山口生活安全部長、竹谷刑事部長、
船越交通部長、田中警備部長、古川首席監察官、中山警察学校長、
吉栖情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

(1) 「滋賀県警察署協議会に関する規則」の一部改正について

尾張警務部長から、「滋賀県警察署協議会に関する規則」の一部改正について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。その際、各委員から「今回の改正は必要なものであり、進められたい。」旨の発言があった。

(2) 滋賀県警察における重要経済安保情報の保護に関する訓令等の制定について

(3) 滋賀県警察における特定秘密の保護に関する訓令等の一部改正について

田中警備部長から、協議事項(2)及び(3)について一括説明があり、協議の上、いずれも原案のとおり決裁した。その際、北村委員から「国家機密となる情報の漏洩等は、国民の安全が脅かされるおそれがあり、これに伴う施策をしっかり進められたい。」、高橋委員長から「大変な業務であるが、適切に対応されたい。」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 令和7年4月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和7年4月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(2) 令和7年4月末の犯罪情勢について

山口生活安全部長から、令和7年4月末の犯罪情勢について報告があった。その際、上田委員から「特殊詐欺事件の阻止件数等が伸びており、各種対策の成果であると考え。他方で、凶悪犯の認知件数が増加しているので、引き続き、この点の対策を進められたい。」、北村委員から「特殊詐欺等の被害額が増加していることに危惧している。何とか歯止めを掛けてほしい思いがあるところ、特効薬はないので、地道な活動を継続されたい。」、高橋委員長から「侵入窃盗など県民の不安が高まる犯罪について情報発信することは、県民が自分事として捉え注意喚起となるが、警察が抑止力を発揮していることを示す情報を発信することも大切であると考え。」旨の発言があった。

(3) 令和7年4月末の交通事故発生状況について

船越交通部長から、令和7年4月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、上田委員から「死亡事故の傾向等を踏まえ、交通安全の啓発活動を推進されたい。」、北村委員から「高齢者が絡む死亡事故の発生は残念なことである。これを防ぐためには地道な活動しかないので、引き続き、啓発等をよろしくお願いしたい。」、高橋委員長から「外国人の『外免切替』制度の問題点が報道されているところ、県内の外国人への交通安全教育を行うことは大切である。」旨の発言があった。

(4) 大規模集客施設におけるテロ対策訓練の実施について

田中警備部長から、大規模集客施設におけるテロ対策訓練の実施について報告があった。その際、上田委員から「訓練を通じて得られた気付きなどについて横展開されたい。」、北村委員から「県内での発生も想定されるので、しっかりと訓練されたい。」、高橋委員長から「想定外のアクシデントが生じた時に適切な対応ができるよう訓練されたい。」旨の発言があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

特定抗争指定暴力団に関する報告について

組織犯罪対策課から、特定抗争指定暴力団に関する報告があった。

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

運転免許課から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容並びに意見聴取及び聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、12件について行政処分を決定した。

(2) 令和7年度滋賀県留置施設視察委員会の委員の任命及び任命式の開催について

留置管理課から、令和7年度滋賀県留置施設視察委員会の委員の任命及び任命式の開催について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(3) 小型無人機等の飛行に関する通報受理について

警備第二課から、小型無人機等の飛行に関する通報受理について報告があり、これを了承した。